

先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業  
利用成果報告書

利用形態： トライアルユース

課題番号： 130910-01

利用課題名： Polyethylene 不織布の粒子粒度分布

利用者名： ダイオ化成(株)

利用施設： 名古屋工業大学 大型設備基盤センター

利用装置： FE-SEM

利用期間： H25. 9. 10～H25. 10. 16

背景と利用目的：

土木建築ネット、農業用ネット等、用途に応じて各種機能材料を添加するが、適正な粒径分布と添加量はどうか今回FE-SEMで調べる。

実験・解析方法：

測定手段としては ①FE-SEM、 ②EDS、 ③粒子解析ソフト を使用し、ポリエチレン樹脂中のSiO<sub>2</sub>、MgO、他の粒子の粒度分布を解析した。

成果の概要：

分析の結果、本製品の粒径分布が解明されて、品質設計のベース構築に役立った。

社会、経済への波及効果の見通し：

この手法（評価法）で、製品中の添加剤の粒径コントロールで品質の安定化が図れる。

論文発表状況・特許出願： なし

参考文献： なし

成果公開延期の希望の有無： 2年延長希望